

統計データアナリスト・アナリスト補は、実務経験要件及び研修要件を満たす者の中から、各府省の統計幹事の推薦を受け、総務省政策統括官（統計制度担当）が認定

①実務経験要件

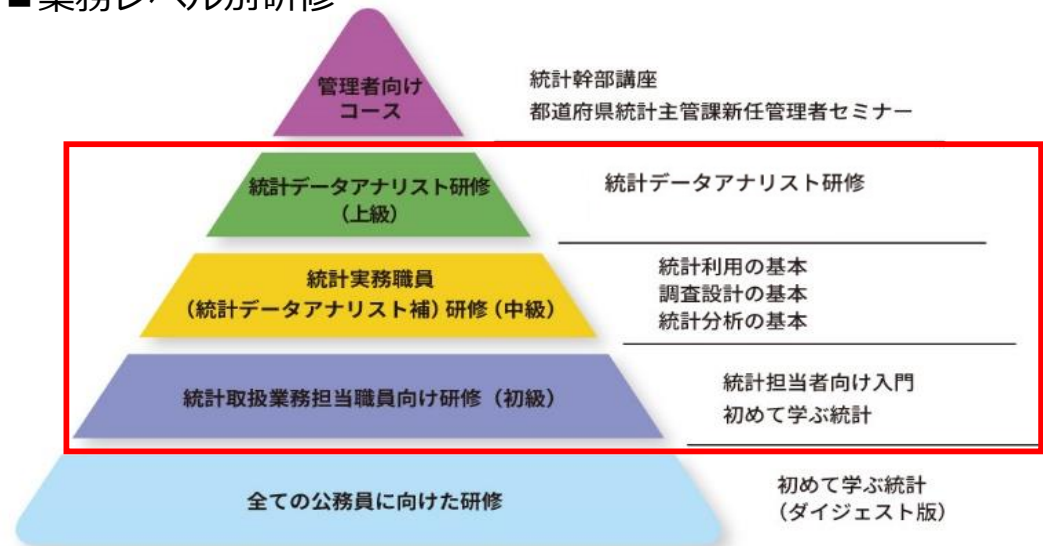
右表に示す年数 又は 回数の実務経験を有する職員 など

	年数	回数※
統計データアナリスト補	5年	2回
統計データアナリスト	10年	5回

②研修要件

※「企画－実査－審査・集計－公表」の一連の実務を通算で経験した回数

- ・ 初級（右図の紫色）：約11.5時間※eラーニング ■業務レベル別研修
- ・ 中級（右図の黄色）：約24時間※eラーニング
- ・ 上級（右図の緑色）：約24時間※ライブ配信
- ・ 統計データアナリスト補は初級、中級研修を受講
- ・ 統計データアナリストは初級、中級、上級研修を受講



<参考> 統計データアナリスト・アナリスト補の認定数（令和5年2月時点）※（）内は統計データアナリストの認定数で内数
 人事院3（1）、内閣府7、総務省129（6）、財務省5（2）、文部科学省4（1）、厚生労働省19（3）、農林水産省20（3）、
 経済産業省18（8）、国土交通省9（3）

※統計関係業務において不明な点があれば、必要に応じて以下にお問合せ下さい。
 統計業務総合相談窓口：統計作成支援センター
 電話番号：03-5273-1058 メールアドレス：stat-shien@soumu.go.jp

統計研修「統計データアナリスト補研修」

－ 統計利用の基本・調査設計の基本・統計分析の基本 講義内容一覧 －

統計利用の基本	
テーマ	講義の内容
主要統計指標の見方・使い方	統計データの重要性 / 平均値の見方 / 演習（度数分布表とヒストグラム） 定義の重要性 / アンケート調査の読み取り方 / 相関関係の読み取り方 演習（近似曲線で簡単な回帰分析と読み取り方）
景気動向と経済統計	景気の流れを捉える経済統計 / GDP（国内総生産）とは何か 企業の活動 / 家計の行動 / その他の経済活動
地域経済と統計	統計セクションの役割の変化 / データに基づく政策形成 / 統計活動の展開と統計力基準
人口問題と人口統計	人口静態と人口動態 / 人口方程式と人口統計 / 人口構造の指標 人口動態の指標（死亡率、出生率） / 現下の人口問題
行政評価と統計	評価における統計の役割 / 評価の系譜と定量的方法 / 目標値の設定と達成度評価 アンケートの活用法 / エビデンスに基づく評価 / 統計数字のウソ

調査設計の基本	
テーマ	講義の内容
調査の全体	統計作成プロセスについて / 統計調査の民間委託や作成支援
調査計画の策定・承認申請	統計法で定める「統計調査」 / 具体的な申請手続・留意点
統計調査の実例	国勢調査の実施と結果 / 労働力調査の実施と結果 【Topic】令和2年国勢調査 人口速報集計の結果
調査の審査・集計	審査・集計の準備 / 調査票のチェック・審査 / 統計表の作成・結果審査
調査結果の公表	調査結果を提供する e-Stat について / 統計データを利用してもらうための工夫 理想的なデータフォーマット
調査の品質管理	公的統計の品質、統計作成プロセスと PDCA これまでの品質保証・プロセス保証の取り組み / PDCA サイクルの確立に向けた取り組みの展開
標本調査法	標本調査法の基礎 / 標本抽出の方法 / 標本設計の実務
意識調査	意識調査とは / 意識調査の調査票 / 意識調査の方法 / 意識調査の企画と報告

統計分析の基本	
テーマ	講義の内容
記述統計 基礎・演習	記述統計とは / 度数分布表 / 分布の中心 / データの散らばり / 相関係数 / 回帰分析
推測統計 概論・演習	確率変数と確率分布 / 母集団と標本、推定とは 主要な分布 / 母平均の推定 / 母平均の差の検定 / 独立性の検定
重回帰分析の基本	傾向から探る / 単回帰分析 適合度と回帰係数 / 単回帰分析 量と質 / 重回帰分析